

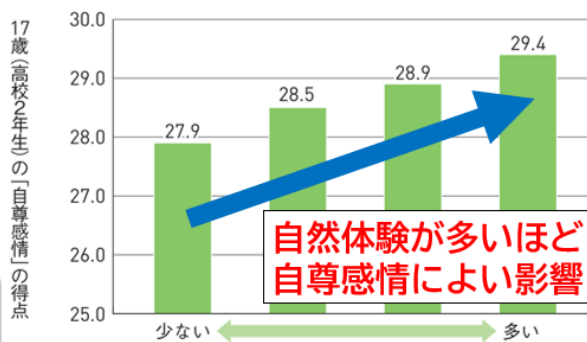
5 家庭で育みたい大切なこと

(10) 遊びと自然体験を

◇ 小さい頃から、家族で遊びと自然体験を

人や自然とふれあう遊びや体験は、新たな発見や感動を生むだけでなく、自己肯定感や自尊感情を育んだり、社会のルールやマナーを学んだりする機会でもあります。外で遊ぶことや自然とふれあう楽しさを味わわせましょう。

◇ こどものころの体験が豊かな大人ほど、自尊感情が高い人が多いことが分かっています。



12歳(小学6年生)の頃の自然体験の機会
文部科学省「令和2年度青少年の体験活動に関する調査研究結果報告」より

◇ 遊びや体験活動の機会はたくさんあります。

- 子ども会活動に参加させましょう。
異年齢集団による様々な活動を通して、思いやりの心や社会性等が育まれます。
- 地域行事に参加させましょう。
高齢者、青年団等、世代の異なる様々な人々との関わりを通して、地域の文化伝統に親しんだり、知識や技能を身に付けたりすることができます。
- 家族で体験活動の機会を計画しましょう。
ボランティア活動、農業体験、自治体や青少年社会教育施設が実施する事業への参加を通して、家族のきずなを深めることができます。

◇ 青少年社会教育施設でも様々な体験活動ができます。

青少年社会教育施設は、こどもや大人、ファミリー、グループ向けの自然体験活動ができる事業を行っています。家庭や地域ではなかなか取り組むことができないワクワクする楽しい活動をぜひ体験してみてください。

国、県や市町村の施設のホームページやSNSに事業の案内や様子が掲載されていますので、参考にご覧ください。

- | | |
|------------------|----------------|
| ① 国立大隅青少年自然の家 | ⑤ 県立奄美少年自然の家 |
| ② 県立青少年研修センター | ⑥ 鹿児島市少年自然の家 |
| ③ 県立霧島自然ふれあいセンター | ⑦ 薩摩川内市立少年自然の家 |
| ④ 県立南薩少年自然の家 | ⑧ 出水市青年の家 |



河川や海・山などの野外活動を施設の職員が活動をサポートします。